

令和元年十一月三日（日）十三時から集会所にて厚生部主催 神和台ネットご協力のもと、DVD 上映会が開催されました。二十三名の方が参加され、二本の短編作品が上映されました。一本目の『君がいるから』は、母親からの心理的虐待に苦しむ若者が主人公で、母親の思うように生き方を制限されてきた彼女がバイト先で知り合った様々な人との繋がりを通じて自分の

DVD 上映会



意志で行動する喜びを知り、社会的に成長・自立していく姿を描いた作品でした。

二本目の『あした咲く』は、それぞれ違う悩みを持つ専業主婦の姉と、結婚せずに仕事を続ける妹の物語で、色々な立場の人たちとの会話やふれあいを通して、多くの人がそれぞれの立場故の悩みを持ち満たされないうちに折り合いをつけながら生活していることを知り、別の視点や価値観を見出していくという内容でした。



二本の上映の間に休憩時間があり、厚生部の方々があたたかい飲み物とお菓子を用意してくださいました。



飲み物を頂きながら普段なかなかゆつくりとお話しする機会がない方とおしゃべりしたり、物語について考えさせられたりと、有意義な文化の日を過ごすことが出来ました。



休憩時間にあたたかい飲み物でホッと一息



サークル紹介

昨春秋に新しく仲間入りしたサークル『名画鑑賞会』

世話人 三田 弘

新聞『しんわだい』前号の新しいサークルで紹介しましたように、九月十五日「ローマの休日」で始まった名画鑑賞会も十二月の第四回目を迎え、累計百五十名の方にご参加頂きました。

新しい集会所の百二十インチのスクリーンと大きなスピーカーからの臨場感あふれる音響で映画を楽しんで頂いております。



学園東町から見た神和台

以前観た映画でも、「あれ？こんな場面があったかな」とか、その映画の魅力を再発見です。この鑑賞会は会員制ではなく自由参加です。

毎回の準備と、次回以降の上映作品の決定等を十二名の世話人で行っています。

名画の中には上映時間が三時間を超える作品も多くあります。これまでは上映開始時刻を午後二時で行ってききましたが、今後は三時間超えの作品上映を機に開始時刻を午後一時に変更することも検討しています。

食堂・神和台

毎月第一木曜日に、集会所で『食堂・神和台』が開店しています。

お一人住まいの方や高齢のご夫婦でお住まいの方々に美味しいものを食べて楽しいおしゃべりをして良い時間を過ごして欲しいという思いから、一・三丁目のボランティアの方々交代で食事の用意をされています。

十二月のメニュー

は、いなり
寿司・粕汁・
かぶらの酢
の物・キュ
ウちゃん漬
け・柿・もち
吉の草餅。

集会所に

入るとお出

汁の良い香りが漂っていてベテラン主婦のみなさんがワイワイ楽しくおしゃべりしながら手際よく調理されていました。十二月の担当は二丁目のボランティアさん。

花柄のかわいいお盆に一人分ずつセットして配膳すると「わ



あつ、美味しそう！」と声が上がります。

リクエストに応えることもあるそう、その月の担当者により和食・カレー・中華とバラエティーに富んでいるそう。

テーブルには季節のお花が生けられていて、細やかな気遣いが感じられます。



参加希望者は予約なしで十二時に集会所へ来て、一人四百円を受付で支払うだけで参加出来ます。気になる方は一度覗かれてはいかがでしょうか。



楽しくおしゃべりしながら調理します



「たくさん召し上がってくださいね」



みなさん美味しそうに召し上がっています



秋の大清掃

令和元年十月二十日（日）に秋の大清掃が実施されました。



お忙しい中、たくさんの方にご参加いただき、各公園や外周路等がきれいになりました。また春の大清掃も行われると思いますので、ご参加よろしくお願いたします。みんなできれいなまちづくりをしていきましょう。



犬の散歩について

神和台でも犬を飼われているご家庭も多いかと思えます。

お散歩の際は出来るだけ歩道を歩き、歩道の無い道ではなるべくリードを短く持つて端の方を歩くようにしましょう。

また、車を運転される方は、犬が物音にビックリしたり何かを見つけて飛び出してしまう事もあるため、歩行者の横を通る時は徐行するよう心がけましょう。

お互いに気を付けて、安全な街づくりにご協力をお願いいたします。



切っても切っても
キリがない？



神和台に入る長い坂道横の溝の側壁から植物が生えているのをご存知の方も多いのではないのでしょうか。

以前から何の木か気になっていたのですが、植物に詳しい方に尋ねたところ「桐(キリ)」ではないか？との事で、桐について調べてみることにしました。

桐はキリ属の落葉広葉樹で、枝を切ってもすぐに芽が出て来てきりが無いという生態から「桐(キリ)」になったそうです(諸説あります)。



高さは十メートル位になり、初夏には淡い紫色で筒状の花を付けます。

古くから下駄や箆筒・箆などの材料になることが多く、伝統的に神聖な木とされ、家紋や紋章に取り入れられてきました。

十大家紋に挙げられたり菊花紋に準ずる国章としてパスポートの書類や内閣総理大臣の紋章として使



われています。

また、かつて日本では女の子が生まれたら、桐の木を植える習慣がありました。

将来、娘が嫁ぐ時に娘と一緒に成長した桐の木で箆筒を作り嫁入り道具として持たせてあげていました。

すっかり話が逸れてしまいましたが・・・

桐は生育速度が速く、二十〜三十年で大木になる為、資源として有用であり、肌触りが良く軽くて抗菌・防湿効果に優れているので、箆筒など大事な物の

保管場所に最適なのだそう。とは言い、この側壁から生えている「ド根性桐」で何かを作ることはないと思いますが・・・



春の転法輪寺

毎年二月下旬から三月にかけて、転法輪寺の広場で土筆(つくし)を目にするのが出来ます。

土筆は下茹でしてから甘辛く炊いて食べるとほろ苦くて、春を感じます。

見るだけでもちよっと郷愁を感じ

じて、ほっこりします。

四月上旬頃には桜も咲きます。新しく植えられた苗木も年々大きくなって、更に満開の桜を楽しむことが出来るようになってきています。

お散歩がてら見に行かれてはいかがでしょう。

東公園に花壇が出来ました



詐欺にご注意!

去年、神和台の一軒のお宅に朝の九時にいきなりダンプカーがやって来て、「家を解体するよ



うに依頼されている」と言い出したそうです。
そのお宅のご主人の名前が入った積水ハウスの書類まで見せられて頭が真っ白になってしまったそうです

また、違う日には、垂水警察を名乗る人物から電話があり、「息子さんの交通違反金が未納なのでお金を持ってきて来てほしい。」と言われたそうです。
もちろん事実ではありませんでした。

また、ある方が大型家電店で買い物した後日、その店から覚えのない家電の請求書が届いたそうです。

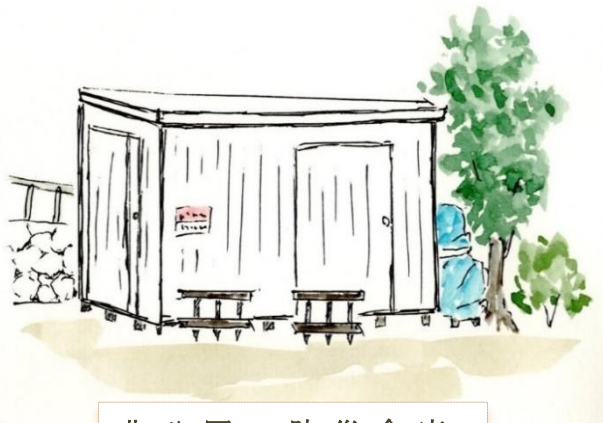
犯人がその方の個人情報を知りやうって盗んで家電を手に入れて請求書だけを送る事が出来たのかは分かっていないそうです。
おかしいと思ったら知人や警察に相談しましょう!

意外と

ご存知ないかも?

北公園の地下に大きな防災貯水槽が埋まっているのはご存知ですか?

阪神淡路大震災後に設置されたもので、10万リットル(200リットルドラム缶五百本分)の水が貯蓄され方が一の時に備えています。
月に一〜二回、消防署から点



北公園の防災倉庫 防災道具リスト

剣先スコップ(大)(小)	チェーン
両口ハンマー(大)(小)	布バケツ
斧	懐中電灯
ツルハシ	油圧ジャッキ
担架	誘導灯
スコップ	万能ハサミ
一輪車	ポンプ



検に来て、器具の点検を行い、採水口のホースからグラウンドに向けて放水して不具合が無いか確認して、年に一回消防車で水

を補給に来ています。

グラウンドの中央あたりに二十センチほどの鉄製の丸い蓋があるのですが、それが貯水槽の点検口・補水口になります。

また、防災倉庫は垂水消防団名谷分団西名谷の第二倉庫となっています。

新たに、消防ポンプ・ホース・ノズルを神戸市に申請中(令和元年末現在)で、近く配布予定です。

転入

- 菊地 理仁 三丁目
- 石川 勇一 一丁目
- 田中 道徳 一丁目
- 宮野 鉄也 三丁目

転出

- 志水 克己 三丁目
- 金谷 敏明 三丁目

出産お祝い

編集後記

慣れない中での紙面作りに苦労しましたが、たくさんの方のご協力により、今年度二回目の新聞発行が出来ました。

お忙しい中、情報提供・取材・挿絵のご協力をいただきました。本当にありがとうございます。

(広報部)

神和台情報ファイル

